



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の 買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

タイガースポリマー株式会社

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
TEL 06-6834-1551 http://tigers.jp/

第71期

報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

タイガースポリマー株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、第71期報告書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に加え、円安による企業収益の好転への期待が高まっておりますものの、欧州債務問題、尖閣諸島問題、新興国の成長鈍化などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの業績につきましては、東日本大震災直後の復旧需要の反動のほか、期の後半には尖閣諸島問題の影響もありましたが、自動車部品がタイの洪水被害による落ち込みから回復し増加したことにより、当社グループの連結売上高は、295億64百万円（前期比24億47百万円9.0%増加）となりました。損益面では、原材料価格の高騰や労務費の増加に加え、タイの洪水被害からの復旧に伴う費用の発生などにより、グループ全体の利益率が悪化いたしました。この結果、営業利益は6億65百万円（前期比1億54百万円18.8%減少）、経常利益は8億89百万円（前期比5百万円0.7%減少）、当期純利益は受取保険金の計上により7億9百万円（前期比2億75百万円63.5%増加）となりました。

なお、期末配当金につきましては、安定配当の維持・継続に加えて連結業績を考慮し、1株につき4円にさせていただきます。

当面の経営環境につきましては、今後とも現在の厳しい状況が続くものと認識しております。

代表取締役社長

渡辺 健太郎



当社グループといたしましては、このような状況を踏まえ、グループ全体の収益の向上、安定化と企業体質の強化に注力することが重要な課題と考えており、具体的施策として下記項目を掲げ、推進してまいります。

- 売上・収益の確保
 - ・売上計画、利益計画の必達
 - ・自動車部品のさらなる拡販
- 海外戦略
 - ・海外事業の強化
 - ・自動車メーカーの世界戦略へのキャッチアップ
- 原価の低減
 - ・生産拠点における稼働率の向上、高効率化の推進、ロス削減の徹底
 - ・原材料費高騰への対応
- 企業体質の強化
 - ・人材の育成
 - ・品質、安全、環境に関する体制の強化とBCPの構築、整備

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

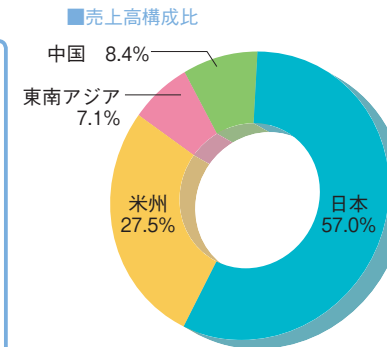
連結業績

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
295億64百万円	6億65百万円	8億89百万円	7億9百万円	35.43円
前期比 24億47百万円 UP	前期比 1億54百万円 DOWN	前期比 5百万円 DOWN	前期比 2億75百万円 UP	前期比 13.77円 UP

地域別の概況

日本

新規受注がありました家電用ホースのほか、ゴムマットも増加いたしました。東日本大震災直後の復旧需要の反動により、産業用ホースおよびゴムシートは減少いたしました。さらには、前期にタイの洪水被害を受けて行った代替生産も減少いたしました。この結果、売上高は179億27百万円（前期比3億94百万円2.2%減少）となりました。営業利益は、労務費、減価償却費等の諸経費の減少により、4億79百万円（前期比3億8百万円180.7%増加）となりました。



米州

産業用ホース、自動車部品ともに増加したことに加え、為替換算の影響もありましたことにより、売上高は86億56百万円（前期比23億76百万円37.8%増加）となりました。営業利益は、原材料価格の高騰や受注の増加に伴う労務費、諸経費の増加など利益圧迫要因がありましたため、1億39百万円（前期比1億93百万円58.2%減少）となりました。



自動車部品



ゴムシート



家電用ホース

東南アジア

マレーシアでは、主要取引先向けの家電用ホースが減少いたしました。タイでは、増収となりましたものの、洪水による生産停止からの立ち上げに伴う追加費用の発生などにより収益が悪化いたしました。この結果、売上高は22億25百万円（前期比4億34百万円24.3%増加）、営業損失は1億73百万円（前期は営業損失84百万円）となりました。

中国

尖閣諸島問題の影響を受けましたが、家電用ホースが好調に推移したことに加え、自動車部品が東日本大震災による落ち込みから回復いたしました。この結果、売上高は26億27百万円（前期比4億99百万円23.5%増加）となりました。営業利益は、人件費上昇の影響がありましたものの、増収効果により、1億32百万円（前期比23百万円21.9%増加）となりました。

(注) 1. 地域別の売上高および営業利益は、地域間取引消去前のものであります。
2. 当連結会計年度から、営業活動の成果をより適切に表示するために、受取ロイヤリティの表示区分を「営業外収益」から「売上高」に変更しております。この結果、営業利益の測定方法も変更され、当連結会計年度の日本の売上高および営業利益は、従来の方法によった場合と比較して、それぞれ3億24百万円増加しております。

トピックス

Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V. (メキシコ) の工場建屋が完成



平成24年2月に海外現地法人として設立いたしましたTigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.の工場建屋が、平成25年6月に完成いたしました。今後は、機械設備の搬入設置等を行い、平成26年1月の操業開始を目指してまいります。

日本・米州・アジアの三大拠点で、 グローバルな生産体制を構築

当社は、家電、自動車メーカー等の海外生産の拡大に対応するために、早くから海外へ進出し、生産供給拠点のグローバル化・現地化を進めてきました。現在では、米国・メキシコ（平成26年1月操業開始予定）・タイ・マレーシア・中国の5ヶ国7ヶ所に生産供給拠点をもち、グローバルな生産・供給体制を構築しています。当社は、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして、数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。



自動車部品



ウレタンゴム成形品



産業用ホース

独自性の高い新製品の提供で、 常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・成型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取り組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

タイガースポリマーグループ の生産・開発拠点



① 栃木工場（栃木県塩谷郡）
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場（静岡県掛川市）
製造品目：産業用ホース



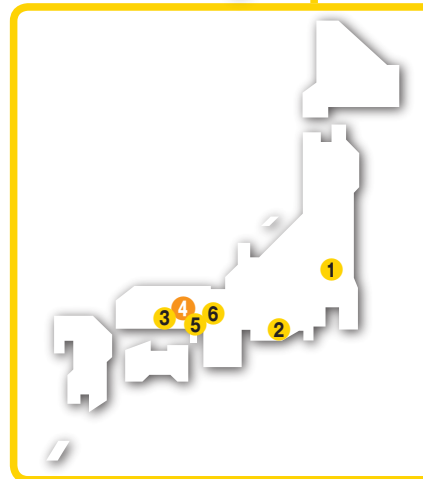
③ 岡山工場（岡山県備前市）
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所（神戸市西区）



⑤ 武庫川化成有限会社（兵庫県尼崎市）
製造品目：家電用ホース



⑥ 高槻化成有限会社（大阪府高槻市）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑬ 広州泰賀塑料有限公司（中国広東省広州市）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑦ Tigerflex Corporation（米国イリノイ州）
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc.（米国オハイオ州）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



平成26年1月操業開始予定
⑨ Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.（メキシコグアナフアト州）
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑩ Tigerpoly (Thailand) Ltd.（タイ国アユタヤ県）
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑪ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd.（マレーシアジョホール州）
製造品目：家電用ホース



⑫ 杭州泰賀塑料有限公司（中国浙江省杭州市）
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H25.3.31現在)	前期 (H24.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	16,868	17,360
固定資産	10,931	9,352
有形固定資産	8,479	7,354
無形固定資産	321	179
投資その他の資産	2,131	1,818
資産合計	27,800	26,713
(負債の部)		
流動負債	5,529	6,057
固定負債	1,511	1,492
負債合計	7,040	7,550
(純資産の部)		
株主資本	20,911	20,362
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	12,912	12,363
自己株式	△51	△51
その他の包括利益累計額	△752	△1,766
その他有価証券評価差額金	450	210
繰延ヘッジ損益	—	△44
為替換算調整勘定	△1,203	△1,932
少数株主持分	601	566
純資産合計	20,759	19,162
負債及び純資産合計	27,800	26,713

連結株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位：百万円)

当 期 (H24.4.1からH25.3.31まで)	株 主 資 本					その他の包括 利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計			
平成24年4月1日残高	4,149	3,900	12,363	△51	20,362	△1,766	566	19,162
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△160	—	△160	—	—	△160
当期純利益	—	—	709	—	709	—	—	709
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	1,013	34	1,048
連結会計年度中の変動額合計	—	—	548	△0	548	1,013	34	1,597
平成25年3月31日残高	4,149	3,900	12,912	△51	20,911	△752	601	20,759

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H24.4.1から H25.3.31まで)	前期 (H23.4.1から H24.3.31まで)
売上高	29,564	27,116
売上原価	24,614	22,135
売上総利益	4,950	4,980
販売費及び一般管理費	4,284	4,160
営業利益	665	819
営業外収益	264	135
営業外費用	40	59
経常利益	889	895
特別利益	561	319
特別損失	233	296
税金等調整前当期純利益	1,218	918
法人税、住民税及び事業税	450	217
法人税等調整額	△14	204
少数株主損益調整前当期純利益	781	496
少数株主利益	72	62
当期純利益	709	433

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H24.4.1から H25.3.31まで)	前期 (H23.4.1から H24.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,041	783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,856	△1,888
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209	△182
現金及び現金同等物に係る換算差額	216	△88
現金及び現金同等物の増減額	192	△1,376
現金及び現金同等物の期首残高	5,119	6,495
現金及び現金同等物の期末残高	5,312	5,119

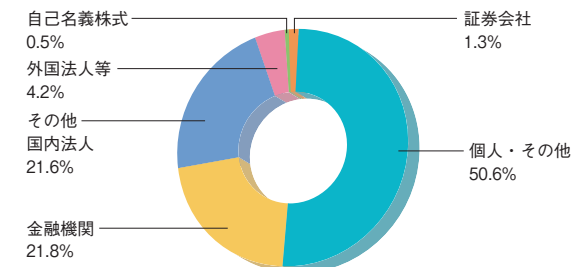
株式の状況 (平成25年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 20,111,598株
- 株主総数 3,279名
- 大株主

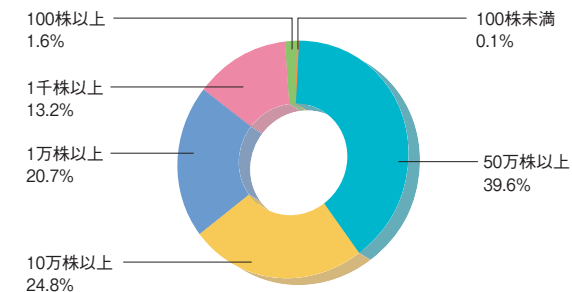
株主名	持株数	持株比率
タイガー興産有限会社	1,315 千株	6.6 %
澤田博行	1,250	6.2
タイガース取引先持株会	1,229	6.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
澤田宏治	888	4.4
T.P.C持株会	867	4.3
株式会社京都銀行	776	3.9
タイガースポリマー従業員持株会	626	3.1
三井住友信託銀行株式会社	474	2.4
澤田邦子	469	2.3

(注) 持株比率は自己株式 (97,006株) を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成25年3月31日現在)

- 商 号 タイガースポリマー株式会社
TIGERS POLYMER CORPORATION
- 設立年月日 昭和23年12月20日
- 本店所在地 大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
- 資本金 4,149,555,676円
- 従業員数 連結：1,583名 単独：521名
- 事業の内容 合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
- 事業所 本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・広島支店・福岡支店・栃木工場・静岡工場・岡山工場・開発研究所
- グループ会社 (主要な連結子会社) Tigerflex Corporation (米国)
Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国)
Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V. (メキシコ)
Tigerpoly(Thailand)Ltd. (タイ国)
Tigers Polymer(Malaysia)Sdn.Bhd. (マレーシア)
杭州泰賀塑化有限公司 (中国)
広州泰賀塑料有限公司 (中国)
武庫川化成有限会社 (兵庫県)
高槻化成有限会社 (大阪府)
大阪タイガース工販株式会社 (兵庫県)
- 主要取引銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行
株式会社京都銀行
三井住友信託銀行株式会社

役員 (平成25年3月31日現在)

- 代表取締役会長 澤 田 博 行
- 代表取締役社長 渡 辺 健 太 郎
- 取締役副会長 野 村 光 昭
- 常務取締役 佐 々 木 博
- 常務取締役 木 戸 俊 明
- 取締役 高 良 寛 人
- 取締役 源 田 晴 信
- 取締役 澤 田 宏 治
- 取締役 寺 村 定 雄
- 取締役相談役 田 中 剛
- 常勤監査役 滝 野 和 敬
- 監査役(社外) 大 川 嘉 治
- 監査役(社外) 薩 摩 嘉 則